



子ども通信

この通信では、「子どもの権利」に関するさまざまな取組をお知らせします。

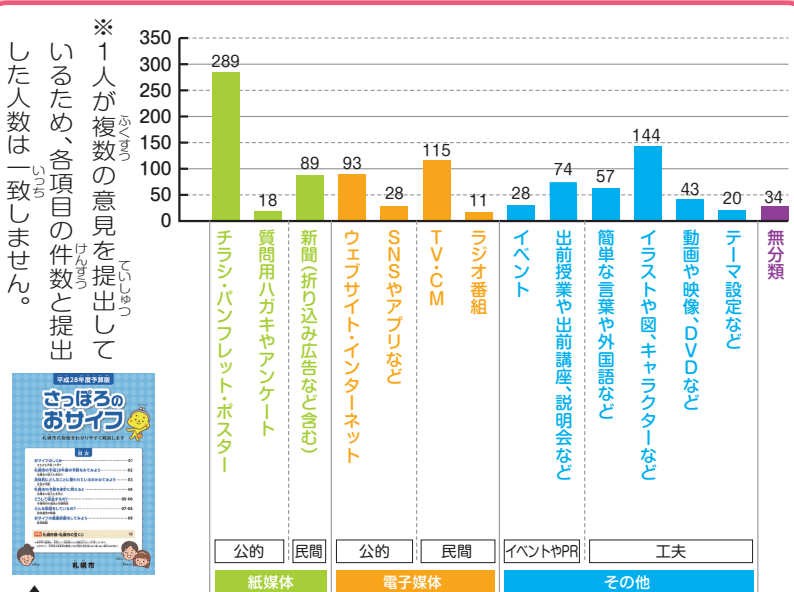
札幌市役所では、さまざまな場面で子どもが意見を言う機会をつくり、子ども視点を活かすよう取り組んでいます。今回は、2つのテーマについて、みなさんからの提案や意見の内容とそれに対する札幌市の考えをお知らせします。

テーマは、①「財政状況の広報」と②「ウィンタースポーツの振興」についてです。テーマについて、提案や意見をハガキに書いて送れる資料を市内の学校や区役所に配り、10～12月の期間で合計621名の子どもから、1,836件(テーマ①と②の合計)の意見が寄せられました。結果は、次のとおりです。

テーマ①

「財政状況の広報」

(560名/1,043件)



さっぽろのおサイフ(平成28年度予算版)

例えばこんな意見

- 学生がポスターなどをつくり、まち時間の多い、地下鉄や病院などにはいる。子どもが書いたものなら大人向けも良くて、詳しく知られると思う。
- 「財政の子ども新聞」をつくる。
- 子ども向けのホームページを作って、ゲームなどで楽しく覚えられるようにする。
- テレビCMをつくるなど、市民が毎日目にする所でお知らせをする。
- 札幌市の職員が週に1回くらい学校で財政の授業を行って市民をよぶ。
- 有名なイラストレーターや札幌出身のマンガ家とコラボしてパンフレットを作るといい。
- 社会の授業を「地理、歴史、公民、財政」にする。

札幌市の考え方

札幌市の財政状況を詳しく知ってもらうためにはどうしたらいいか、たくさんの方のアイデアをいただき、ありがとうございます。

札幌市の財政は、家庭や学校、その他のサービスなど、生活のあらゆることに関わっているため、財政状況を詳しく知ってもらうことはとても大切だと考えています。

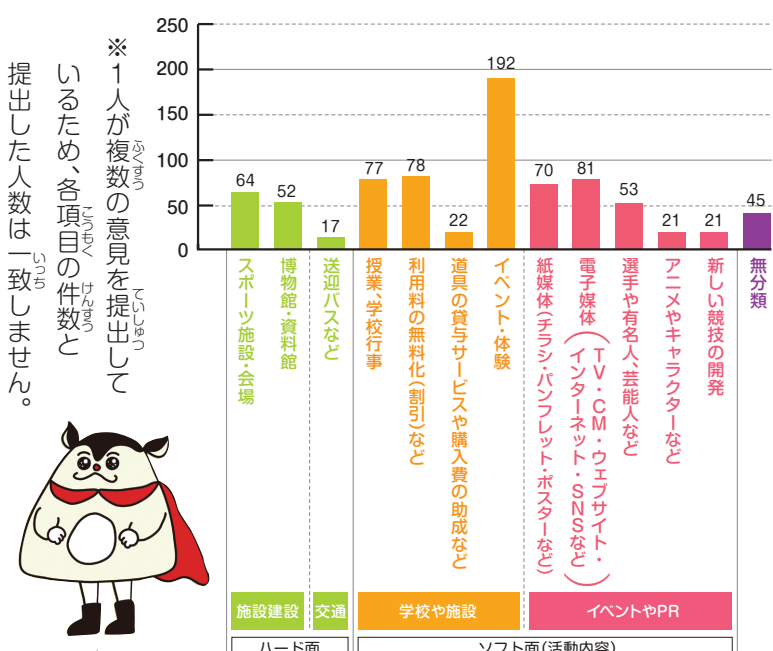
みなさんからご意見が多かった「マンガやアニメなど、キャラクターの活用」については、「さっぽろのおサイフ」の中で、おサイフに関するキャラクターが札幌市の財政をわかりやすく教えてくれるものになっています。

また、「SNSやインターネットを通じた広報」や「学校での授業や説明会など、財政に触れる場面を増やす」ご意見も多くいただきました。これまでもインターネットで財政状況をお知らせしたり、小学校や中学校で授業を行っています。このよくな取組をさらに充実させられるように検討していきたいと思っています。たくさんのご意見、本当にありがとうございました。

テーマ②

「ウィンタースポーツの振興」

(422名/793件)



くらやん

例えばこんな意見

- 大通など中心部にウィンタースポーツに触れられる施設をつくるという。
- 全ての小中学校で授業にウィンタースポーツを取り入れ、学校団体の場合は、施設利用料を無料にする。
- 雪まつりの開催にあわせて、誰でもその場でできる、参加型のウィンタースポーツの紹介(体験)会場をつくる。
- ウィンタースポーツの素晴らしいさや種類、やり方を書いたパンフレットなどを出したら良い。
- 施設にホームページやSNSの公式アカウントを作るように要望し、様々な場で宣伝を行う。
- 元オリンピック選手にもっとウィンタースポーツを教えてもらう機会を増やすと良い。
- 市内の学校に通う児童生徒は必ず、スキー、スケート、カーリングのどれかをやるようにする条例をつくる。
- 「ウィンタースポーツの日」のようなウィンタースポーツを推進する趣旨の祝日をつくる。

札幌市の考え方

今まで以上に多くの方がウィンタースポーツを楽しむためにはどうしたらいいか、ということについて、たくさんの方のアイデアをいただき、ありがとうございます。

みなさんから意見が多く寄せられた「イベントや体験の機会の充実」については、来年から「ウィンタースポーツ塾」という取組が始まります。ウィンタースポーツに興味関心を持つ子ども向けの「エントリークース」では、オリンピック種目になっている6競技(フィギュアスケート・カーリング・スノーボード・リュージュ・クロスカントリースキー・スキージャンプ)を体験できます。また、ウィンタースポーツの少年団に加入している子ども向けに、元トップアスリート等の指導が受けられる「エキスパートコース」にも用意されています。このような取組を通して、みなさんに様々なウィンタースポーツを体験し、より楽しんでいただけるようにしていきたいと考えています。

その他、毎年開催している「大通ウィンタースポーツフェスティバル」や、中島公園の歩くスキー体験など、無料でウィンタースポーツを体験できるこれまでの取組も継続していきます。たくさんのご意見本当にありがとうございました。



子どもにとって大切な権利

- ・安心して生きる
- ・自分らしく生きる
- ・豊かに育つ
- ・参加する



札幌市子ども未来局子どもの権利推進課
〒060-0051
札幌市中央区南1条東1丁目 大通バスセンタービル1号館3階
☎011(211)2942 FAX(211)2943
✉ kodomo.kenri@city.sapporo.jp